
体育史学会 会報

Japan Society of the History of Physical Education and Sport

No. 227 2022. 11. 30

体育史学会事務局
<http://www.taiikushi.org>

〒301-0844
茨城県龍ケ崎市平畑 120
流通経済大学
小谷究研究室内
Tel : 0297-64-0001
e-mail : taiikushi_office@taiikushi.org

事務局への連絡は、なるべく
e-mail をご利用下さい。

<目次>

- I. 体育史学会第 11 回大会の開催
- II. 2022 年度総会
- III. 2022 年度研究助成採択結果および 2023 年度研究助成
- IV. 2022 年度学会賞（若手研究奨励賞）の選考結果
- V. 2023 年度体育史学会第 12 回大会の開催について
- VI. 事務局からのお願い

I. 体育史学会第 11 回大会の開催

2022 年度第 11 回大会は 6 月 4 日、5 日に東京学芸大学にて開催されました。まだコロナが終息しないなど大変な中で、多くの会員にご参加いただきありがとうございました。

- 日時：6 月 4 日（土）、5 日（日）
- 東京学芸大学
- 世話人：鈴木明哲 会員、藤坂由美子 会員
- 参加費：会員 1000 円、非会員 2000 円（学生は無料）

〔一般研究発表〕（発表順）

- 1) 柿山哲治（福岡大学スポーツ科学部）／明治期の青山女学院におけるバスケットボールの出現
- 2) 藤田大誠（國學院大学）／過渡期としての「明治神宮体育大会」の展開
- 3) 石立克己（北海道大学大学院教育学院）／『帝国青年』（1915-1922）にみる奥寺龍溪のボーイスカウト論に関する研究
- 4) 富田幸祐（日本体育大学オリンピックスポーツ文化研究所）／東京国際スポーツ大会（1963）における東ドイツ参加をめぐる顛末 外務省の方針展開の理論と要因
- 5) 矢幅照幸・若槻稜磨（北海道大学大学院）崎田嘉寛（北海道大学）／「体育史」教育に関する一考察
- 6) 新井博（日本福祉大学）／日本スキー誕生期における発祥地から東北 4 県への普及
- 7) 木下秀明（元日本大学）／軍隊体育史に関する『陸軍戸山学校教育史』からの知見
- 8) 坂上康博（一橋大学）／研究方法セミナー「体育・スポーツ史という研究領域～自分の研究を入り口にして～」

II. 2022 年度総会

第 11 回大会終了後、2022 年度体育史学会総会が開催されました。報告・審議事項は以下のとおりです。審議事項はすべて承認されました。

日程：2022 年 6 月 5 日 10:45～11:45

会場：東京学芸大学

I. 報告事項

1. 2021 年度事業報告
2. 日本体育・スポーツ・健康学会（JSPEHSS、旧 日本体育学会）から委託された専門領域体育史の各種手続き
3. 日本学術会議への各種対応
4. 日本スポーツ体育健康科学学術連合への各種対応
5. 2022 年度体育史学会研究助成選考報告
6. 第 38 号体育史学会学会賞（若手研究奨励賞）選考報告

II. 審議事項

1. 2021 年度収支決算報告
2. 2022 年度事業計画
3. 2022 年度予算案
4. 体育史学会規定の改正

III. 2022 年度研究助成の採択結果および 2023 年度研究助成

2022 年度研究助成について、選考結果、下記の 1 件が採択されました。

柿山哲治（福岡大学スポーツ科学部）

「明治期の青山女学院におけるバスケットボールに関する研究」

2023 年度研究助成の応募期限は 2023 年 1 月 31 日（月）です。詳細は学会ホームページをご確認ください。

IV. 第 38 号体育史学会学会賞（若手研究奨励賞）の選考結果

本年度は対象となる研究がありませんでした。

V. 2023 年度体育史学会第 12 回大会の開催について

体育史学会第 12 回大会は、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、対面またはオンラインにて、例年どおり 5～6 月に開催する予定です。詳細が決定しましたら、メルマガ等で会員にお知らせします。

VI. 事務局からのお願い

1. 所属・連絡先の変更について

所属や連絡先に変更が生じた方は、登録内容変更の手続きをお願いいたします。

1) 日本体育・スポーツ・健康学会会員の方

→ 日本体育・スポーツ・健康学会ウェブサイトの「入会・各種手続」へ

2) 日本体育・スポーツ・健康学会の会員ではない方

→ 体育史学会の事務局へ（連絡先は会報の冒頭部分をご参照ください。）

以上